

知多半島総合医療センター

病院長名	岡田 禎人
	〒475-8599
所在地	半田市横山町 192 番地
交通案内	公共交通機関をご利用の場合 名鉄知多半田駅下車、タクシーやバスで約 10 分 病院行のバス有（詳細は半田市役所 HP をご確認ください）

□ 病院の特徴

知多半島総合医療センターは 2025 年 4 月に半田市立半田病院と常滑市民病院が経営統合し（地方独立行政法人知多半島総合医療機構）、新築移転して開院した病院です。背景人口約 60 万人、名古屋市の南に位置し、2 つの離島を含む知多半島医療圏最大規模の病院です。当院は、急性期病院として心臓疾患や脳疾患などを含むほぼすべての救急疾患に 24 時間対応すると共に、臨床研修指定病院、災害拠点病院などの指定を受け、地域住民の満足度が高い医療の実践を迫及しています。

□ 研修プログラムの特徴

本プログラム専門研修施設群での 3 年間の内科領域全般にわたる研修を通じて、標準的かつ全人的な診療能力を修得し、専門的診療能力を習得する上での礎を築きます。

【研修プログラム名】

知多半島総合医療センター内科専門研修プログラム

【研修目標】

超高齢化社会を迎えた日本を支える内科専門医として、臓器別疾患に著しく偏ることなく、全人的な内科診療を提供できると同時に、以下の能力を具えた医師を育成する。

- 1) 高い倫理観をもって医療に取り組むことができる
- 2) 最新の標準的医療を実践することができる
- 3) 常に安全な医療を心がけることができる
- 4) プロフェッショナリズムに基づく患者中心の医療を提供できる
- 5) チーム医療を円滑に運営できる

【研修期間】

3 年間

【研修スケジュール】

1 年目) 1 年間のグループ化したローテーション研修を実施。1 タームを 2 カ月とし、そのタームに内科二領域を複合的に研修する。
2 年目) 専攻医の希望・研修達成度等を基に Subspecialty 領域を重点的に研修する。
3 年目) 異動先の連携施設において Subspecialty を中心とする研修を行う。



□ 主な連携施設

- ・名古屋大学医学部附属病院
- ・岡崎市民病院
- ・公立西知多総合病院
- ・協立総合病院
- ・豊橋市民病院
- ・刈谷豊田総合病院
- ・中京病院
- ・名古屋掖済会病院
- ・中部労災病院
- ・知多半島りんくう病院

□ メッセージ

指導医(呼吸器内科) 小林 弘典

こんにちは、知多半島総合医療センターの研修指導医を担当しております小林と申します。

内科専門医研修の基幹病院である当院は、愛知県知多半島医療圏の中心的な急性期病院であると共に、地域の病診・病病連携の中核でもあります。一方で、地域に根ざす第一線の病院でもあり、コモンディジーズの経験はもちろん、超高齢社会を反映し複数の病態を持った患者の診療経験もでき、高次病院や地域病院との病病連携や診療所との病診連携も経験できます。年間の救急搬送数は 9,000 台以上と救急疾患の症例数も多く、非常に実践的な診療技術を身に付けることができます。

また、外来患者診療を含め、1 学年 7 名に対し十分な症例を経験可能です。血液・膠原病領域の入院患者は少なめですが、7 領域の専門医が少なくとも 1 名は在籍し、症例ごとの指導を受けることができます。基幹病院に専門医がいない領域についても連携施設には複数名在籍していますので、そちらで指導を受けることが可能です。

□ 募集要項

・採用予定人数	7 人（1 学年あたり）
・給与／月額	約 820,000 円/ 月（各種手当含む）
・当直回数／月	約 3 回 / 月
・当直料／回	日直：約 36,000 円 / 回 当直：約 65,000 円 / 回
・その他	
・応募連絡先	担 当 者 人事課 上川原 電話番号 0569-89-0515 E メール jinji@chitahantogmo.or.jp